

提出書類の記入要領

1 履歴書（様式第1号）

- (1) 「現住所」欄は、都道府県、市町村、番地まで記入してください。
- (2) 「連絡先」欄は、郵便物、電話等で連絡しても差し支えない場所の住所、電話番号を記入してください。
なお、勤務先等で連絡するのに差し障りがある場合には、その旨を付記してください。
- (3) 「写真」は、上半身無帽で提出日の3ヶ月以内に撮影したもので、横3cm×縦4cmの大きさのものを貼付してください。なお、昇任の場合、写真は不要です。
- (4) 「学歴」欄は、次により記入してください。
ア 高等学校卒業以上のすべての学歴について記入してください（研究生、聴講生を含む）。
イ 博士課程を修了して、まだ博士号を取得していない方は、「博士課程単位修得満期退学」と記入してください。
ウ 外国留学については、学生としての留学の場合は、「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。
- (5) 「資格免許」欄は、学位の他、看護師、保健師、助産師、教員等の資格免許について、登録番号まで記入してください。
- (6) 「職歴」欄は、次により記入してください。
ア 職歴の全てについて記入し、職名、地位等についても明記してください（自営業、家事従事、無職等も含む）。
イ 各職歴について、「〇年〇月～〇年〇月」と記入し全職歴期間が続くように記入してください。なお、現職については、「〇年〇月～現在に至る」と記入してください。
- (7) 「学会及び社会における活動等」欄は、専攻、研究分野等に関連した事項についてのみ記入してください。
- (8) 「賞罰」欄は、賞罰がない場合は、「なし」と記入してください。
- (9) 履歴欄の「年 月」は西暦で記入してください。
- (10) 外国人の場合は、母国語で作成し、和訳を添付してください。なお、英訳の提出を求める場合があります。印はサインで結構です。

2 教育研究業績等概要（様式第2号-1）

- (1) 「1 学位」欄は、博士と修士の学位を両方取得している場合は、両方とも記入してください。
- (2) 「2 著書・学術論文等」欄の主要論文の名称は、5編程度記入してください。
なお、記入した論文については、必ず全文の写しを添付してください。
- (3) 「3 助成金による研究」欄は現在進行中のものを含め、すべての件数を記入してください。
表題以下に、現在進行中のものを記入してください。
なお、既に終了したものについては、「報告書・その他」へ記入してください。
- (4) 「4 学会発表」欄は、自分が発表したものの題数を全て記入してください。
「表題」以下は、最近発表したもの2題を選んで記入してください。
- (5) 「5 これからの教育研究に対する抱負」欄は、今後の教育研究に対する抱負について自由に記入してください。

- (6) 「6 論文指導の実績」欄は、卒業論文、修士論文、博士論文の指導の経験がある場合に、何年から何年に何件程度指導したか内訳がわかるように記入してください。短期大学で卒業論文に相当するような研究レポート等の指導の経験がある場合にも上記に準じて記入してください。
- (7) 「7 臨床活動歴」欄は、病院等での臨床活動歴を具体的に記入してください。
- (8) 外国人の場合は、母国語で作成し、和訳を添付してください。なお、英訳の提出を求める場合があります。

3 教育研究業績一覧（様式2号-2）

- (1) 「著書・学術論文等の名称」欄は、次により記入してください。

ア 「著書」、「翻訳」、「学術論文」、「総説・解説」、「報告書・その他」、及び「学会発表」に区分し、当該小見出しを記入するとともに、その区分ごとに新しい年月順に記入してください。なお、番号の振り方は、次のとおりとしてください。

【著書】

- 1)
- 2)
- 3)

【翻訳】

- 1)
- 2)
- 3)

【学術論文】

- 1)
- 2)
- 3)

【総説・解説等】

- 1)
- 2)
- 3)

【報告書・その他】

- 1)
- 2)
- 3)

【学会発表】

- 1)
- 2)
- 3)

（該当するものがない場合は、区分ごとに「なし」と記入してください。）

イ 学位論文（修士、博士）は【学術論文】欄に記入し、論文題名の後に（学位論文）と記入してください。

ウ 学会誌等に発表予定（投稿予定のものは含まない。）のものについては、その旨の証明書を添付してください。

- (2) 「単著・共著の別」欄は、一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分が単著であっても「共著」と記入してください。
- (3) 「編者・著者名」欄は、著者が複数にわたる場合は、本人氏名に下線を付けてください。
- (4) 「該当頁数」欄は、共著の場合で本人の分担個所の頁数は、例えば「総頁数〇〇頁中〇〇頁を担当」と記入してください。
- (5) 外国人の場合は、母国語で作成し、和訳を添付してください。なお、英訳の提出を求める場合があります。